

ごみと資源に関する環境学習を推進しています

なぜ分別が必要なの?

回収した資源はどのように活用されているの?

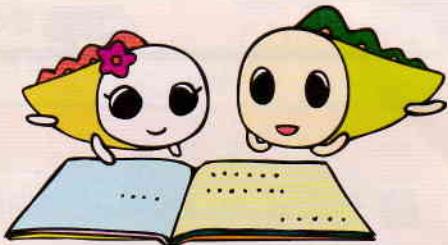
杉並区のごみと資源の行方はどうなっているの?



そんな疑問に現場で働く清掃事務所職員がお答えします。

●環境学習等への職員派遣

ごみの減量やリサイクルの必要性について、理解を深めてもらうことを目的に、小・中学校、保育園等の環境学習に職員を派遣しています。環境学習のご要望がございましたら、清掃事務所までご連絡ください。



環境学習では、ごみが積み込まれていく様子を観察できるスケルトン清掃車「ごみぱっくん号」でごみ収集の擬似体験ができます。また、職員手作りの紙芝居や劇、クイズを行うなど、ごみと資源の分別について子どもたちが興味を持って、楽しく学べるように工夫を凝らした学習をお届けしています。

大人向けの内容もご用意していますので、お気軽にご相談ください。



中学校で実施した環境学習の様子



環境学習に参加した生徒さんの感想をご紹介します(原文のまま)

✿ 興味が薄れていたが～海外のごみ問題にも興味を持ちました。自分ならどうやってSDGsに貢献できるか、家庭内のごみを減らせるか今一度考えてみようと思います。

✿ 「エコ生活」を目指し、考え暮らしていきたいと思いました。あと、話が難しい言葉などもしっかり説明してくれてとても分かりやすかったです。

✿ ごみはただ分別して～回収してくれるものだと思っていたけれど、回収した先でどうなっているのか、外国と日本の差やもっと細かいごみの分別の仕方を学び海の問題(海洋プラスチック)をなくすために考えたりして、ごみに対する考え方変わった。



問 杉並清掃事務所